

技術情報

長崎県病虫害防除所長

平成 20 年度病虫害発生予察技術情報第 2 号

水稲 縞葉枯病発生状況について

県内の普通期水稲早植の地域で縞葉枯病の発生が見られており、一部地域では多発圃場を確認しています。縞葉枯病は昭和 60 年に大発生し、その後沈静化していましたが、近年徐々に発生が増加してきています。現在までの発生状況については下記のとおりですが、今後の普通期水稲での発生に十分注意してください。

記

1. 発生状況

(1) 縞葉枯病

ア 7 月 30 ~ 31 日に普通期水稲早植の地域において発生状況調査を行ったところ、平均発病株率は 5.0% と高く、発病程度は少発生がほとんどであった(表 1)。一部多発地域では平均発病株率が 50% を超え非常に高く(表 2)、発病程度も甚~多であった。

イ 7 月下旬の巡回調査の結果、早期水稲における発病株率は 0.7% (平年 0.0%)、発生圃場率は 68.0% (平年 1.9%) であった。普通期水稲における発病株率は 0.7% (平年 0.0%)、発生圃場率は 35.5% (平年 9.1%) であった。

(2) ヒメトビウンカ

ア 7 月上旬の巡回調査の結果、早期水稲における株当たり虫数は 0.1 頭(平年 0.0 頭)、発生圃場率は 48.0% (平年 28.0%) であった。普通期水稲における株当たり虫数は 0.4 頭(平年 0.1 頭)、発生圃場率は 57.6% (平年 30.0%) であった。

表 1 普通期水稲早植での発病株率

調査地点	発病株率 (%)
多良見町元釜	12.7
琴海町長浦	20.7
西彼町下岳	1.9
大瀬戸町多以良	2.4
大瀬戸町雪の浦	9.0
外海町神の浦	1.2
高来町小江	0.1
小長井町	0.1
東彼杵町	0.9
大村市今村	0.8
佐世保市三川内	0.9
佐世保市里美町	0
世知原町開作	22.7
世知原町檜巻	1.3
平戸市川内	1.4
平戸市中野	3.5
平均	5.0

表 2 多発地域での発病株率

調査地点	発病株率 (%)
長崎市手熊	53.4
佐世保市針尾	61.3

発病株率は 1 地点あたり 5 圃場の平均

2. 当面の防除対策

- (1) 発病株は伝染源となるので見つけ次第できるだけ抜き取る。
- (2) ヒメトビウンカの圃場での発生に注意し、発生を認めた場合は出穂期以降のカメムシとの同時防除を必ず行い、密度を下げる。



参考 縞葉枯病の写真



縞葉枯病の写真

病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。

長崎県病虫害防除所 TEL：0957-26-0027